

# 「平和大通りの利活用のためのワークショップ」(第3回)における意見交換のまとめ

## 1 区画ごとの整備内容(気に入った点)

### 【園路等】

#### (各ゾーン共通)

- ・園路をバリアフリー化するのは良い。(C4)
- ・ベンチやトイレがあると歩きやすくなる。(B)
- ・ベンチがところどころにあって休憩できるのは良い。(A1)

### 【広場】

#### (各ゾーン共通)

- ・イベント利用に応じたバリエーションのある広場があるのは良い。(C3)
- ・各ブロックに花壇があるのは良い。(フラワーフェスティバルの会場としても良い。)(B)(C3)

#### (各ゾーンの意見)

### Aゾーン

- ・芸術作品をゆっくり鑑賞できるのは良い。芸術作品があることで、比治山公園の現代美術館とのつながりを感じることができる。現代美術館もリニューアルされる予定であり、呼び水になる。(A1)
- ・被爆者の森の休憩広場では被爆体験を聞けるようになっていく。(A2)
- ・総合案内サインが設置されているのは良い。現在よりも綺麗で分かりやすいものを設置してほしい。(A1)

### Bゾーン

- ・日本庭園に東屋をつくるのは良い。(B)
- ・遊具広場にトイレがあることで、親子連れが更に長く滞在できる。(B)
- ・親子がくつろぐスペースが、ホテルの前にあるのは良い。(B)

### Cゾーン

- ・店舗の設置やイベントスペースの整備は良い。(C2)
- ・常設か仮設かは分からないが、店舗の設置は賛成である。(C2)
- ・カフェが点在していて、座って休憩しながら天気の良い日にコーヒーが飲めるのは良い。(C3)
- ・ウッドデッキで開放感が出て、歩いて楽しく感じられるような雰囲気になっているのは良い。(C3)
- ・屋根があるのは良い。(雨天時でもイベントができる。楽器等の演奏ができる。)(C1)(C2)
- ・可動式テーブルは良い。(C1)
- ・トイレがあるのは良い。トイレは管理が大変であり、店舗の近くにあると、民間事業者が気にかけて管理してもらえる。(C4)

### D・Eゾーン

- ・全体的に鎮魂が保たれる整備内容となっているのは良い。(D)
- ・平和大橋西詰(南側)の休憩広場のウッドデッキやインターロッキング舗装、広々した舗装は良い。(D)

### Fゾーン

- ・遊具広場の遊具が充実しているので、住民が集まれるし、利用しやすい。(E)

### 【樹林】

#### (各ゾーン共通)

- ・もともと多くある緑を生かしているのは良い。(A1)
- ・中低木類の移植等を行うことは良い。(平和大通りの課題は、見通しが悪く、歩道側からのアプローチが弱い点であり、そこが改善されると利用促進につながる。)(C2)

### 【その他】

- ・ブロックごとのイメージが設

定されており、方向性が分かりやすい。(C3)

- ・ブロック間の連続性が考慮されている。(C3)
- ・テーマが分かれていて良い。(C3)

## 2 区画ごとの整備内容(見直したい点・追加したい点)

### 【園路等】

#### (各ゾーン共通)

- ・樹林の中を楽しく歩けると良い。(D)
- ・安全で快適に歩ける園路にする。(A1)
- ・園路を全体的に連続性や統一感を持たせたものにする。(B)
- ・園路をスムーズで滑らかな線形にする。(C2)
- ・ターゲットを決めて何を目的に歩いてもらうかの設定ができていないため、その設定が必要である。(C2)
- ・園路周辺は芝生にした方が良い。(A2)
- ・園路の幅が狭く、ベビーカー等がはみ出してしまいそうなので、もう少し幅を広げる。(C3)
- ・園路がくねくねしているため、まっすぐ歩きやすくする。(A1)(C2)
- ・園路も無理につくらずに、単純に芝生があれば楽しく歩ける。(C2)

### 【芸術作品】

- ・全体のコンセプトは「平和のシンボルロード」であるため、芸術作品を設置するなど、歩くだけで平和が感じられる仕掛けがあると良い。(B)
- ・世界に発信できるという点で、各区画内に芸術作品を設置すると良い。(C2)(C3)(C4)
- ・芸術作品は他地域でも注目されており、芸術作品の展示やイ

ベントを行うことで人を動かすことができる。(E)

### 〔花壇〕

- ・季節の花が咲いている連続性があると良い。(C3)
- ・通りの花壇を充実させる。(E)
- ・花は区画ごとに種類を変えるなど、飽きさせない工夫をする。(E)
- ・フラワーフェスティバルで各ブロックに花を植える。(A1)
- ・フラワーフェスティバルのメイン会場にふさわしい花の名所とする。(C2)

### 〔ベンチ〕

- ・おしゃれなベンチ（デザインされたオブジェベンチ）があると良い。(A1)
- ・統一したデザインのファニチャーを南北動線の結節점에重点的に設置する。(回遊の促進)(C2)
- ・ベンチに屋根があると良い。(C4)
- ・通りに沿ってベンチが配置されているが、目の前を人が通ると座りにくいため、角度を変えるか、奥まった場所にする。(A1)

### 〔照明〕

- ・平和記念公園から灯和の径、平和大通りへと連続する光の道を整備する。(C2) (C3)
- ・他ゾーンとの連続性を考慮しながら、照明設備を充実する。(B)
- ・園路沿いにフットライトを整備する。間接的な光で安全に歩行できるよう、慰霊碑等や愛宕池、日本庭園、石燈籠、樹木などをライトアップし、ベンチ等の足元にも照明を設置する。(B) (C2) (C3) (D)
- ・通年でデザインの効いたライトアップが全エリアにあれば良い。夜行く目的がハード整備の中に出てくる。(C2)
- ・通り一体で統一した暖色系の

温かみのある照明を設置する。(E)

### 【広場】

#### (各ゾーンの意見)

#### Aゾーン

##### (休憩広場)

- ・屋根付きの休憩スペース（東屋等）が欲しい。(A1) (A2)
- ・被爆体験を聞けるよう、屋根があれば良い。(A2)
- ・京橋川や比治山も眺めることができるようなイスやテーブルがあれば良い。(A2)
- ・軽量の椅子で自由に移動できると良い。(A2)
- ・レストランやカフェ等のゆっくり休める場所があると良い。(A1)
- ・軽く飲食をしながら休憩ができると良い。(A2)

##### (その他)

- ・マンション住民が多いので、遊具広場があると良い。(A2)
- ・子どもが遊べる遊具（木製遊具等）が欲しい。(A1) (A2)
- ・鶴見橋の橋詰広場で定期的に発表する機会を提供する。(A2)
- ・被爆者の森でスケッチ大会を行う。(C1)
- ・ベビーカーや車いすの貸出しを行う。(A2)

#### Bゾーン

##### (Bゾーン全体（日本庭園の活用))

- ・エリア全体を日本庭園として整備する。(B)
- ・Bゾーンは「和」のイメージで統一する。(B)
- ・インバウンド向けのイベントゾーンが欲しい。和風の静かなものや日本的なもの、神楽などの広島らしいものを開催できるスペースがあると良い。(B)
- ・ダンス活動をしている方の披露する機会を提供する。(B)

・テイクアウトできる飲食店を設置すれば楽しく回遊できる。(B)

- ・ヒルトン広島の外国人宿泊者は、繁華街や平和記念公園に歩いていくので、その人たちが一息つける拠点を整備する。(C2)
- ・Cゾーンとの連続性と余韻が感じられるよう、日本庭園にウッドデッキを整備する。(B)
- ・日本庭園に水場があると良い。鯉がいると餌やりなど人が集まるようになるし、憩いにもなる。(B)

##### (休憩広場・遊具広場)

- ・東屋はもう少し数が多くても良い。(B)
- ・東屋をつくるなら木をなるべく傷つけないようにする。(B)
- ・遊具は単なる更新ではなく、遊具自体が芸術作品（平和の芸術）のようなものとする。(B)
- ・遊具は日本庭園と同じイメージで整備すると和のテイストになる。(B)
- ・遊具広場に親が休めるベンチや東屋等の屋根があれば良い。(B)
- ・遊具広場をFゾーンなどに集約する。(B)
- ・近所の方にとっても子供が遊ぶ場所という認識がある。(B)

##### (その他)

- ・トイレが南側にもう一つあっても良い。(B)
- ・手洗い場が2~3か所欲しい。(B)
- ・全面禁煙とする。(B)

#### Cゾーン

##### (Cゾーン全体（交流拠点づくり))

- ・Cゾーンは平和大通り全体の中で肝となるゾーンであるため、観光的回遊性からも大事である。(C2)
- ・交流拠点とする整備方針に違

和感はないが、各論でいうと誰の交流なのかの設定が曖昧である。交流拠点の目的を明確にし、観光メインなら観光客目線で考える必要がある。(C2)

- ・交流拠点として、交流が生まれる仕掛け(ソフト)が必要である。(C2)

- ・利用シーンに応じた拠点を考えた方が良い。ターゲットを決めて利用シーンを決めないと整備のための整備になる。(C2)

- ・市民だけをターゲットにすると平日の利用が少ないため、外国人旅行者もターゲットにすることで平日もにぎわう。(C3)

- ・全体的にパンチ、アクセント、仕掛けが欲しい。(C2)

- ・クリスタルプラザ前は以前アメリカの文化の拠点だったため、そのエネルギーを伝えられる重要な場所である。(C2)

#### (イベント)

- ・イベント等で自由に活用できるスペースを増やす。(C1)

- ・イベント用の電源と広い屋根が欲しい。(C4)

- ・イベント開催には電源確保が不可欠である。(C1)

- ・トイレ・水飲み場を増やす。(C1)

- ・車止め(埋め込み式)があると、そこを仕切ってイベント利用しやすい。(C3)

- ・イベントスペースもそこまで使わないのでわざわざつくる必要はない。(C3)

- ・手軽にエリアを活用できるよう、イベントの申請手続を簡素化する。(C1)

#### (シンボル施設等)

- ・世界に発信できるシンボル施設(KOBE)や「テレビ塔」「HIROSHIMA」「PEACE」等のモニュメント)や特徴が欲しい。(C3)

- ・世界に発信できるという点で、

各区画内に芸術作品を設置すると良い。(C2)(C3)(C4)(再掲)  
・イサム・ノグチ氏に絡めたシンボリックなものがあっても良い。目的地にならないといけない。

(C3)

- ・施設も良いが、デザインや機能、世界でここにしかないようなものがあると良い。(C3)

- ・コト体験として、ここに来ないとできないことがあれば強みになる。(C3)

- ・木を生かしたアスレチックやアドベンチャー等(ジップライン等)はここでしかできない。(C3)

- ・ビアガーデンなど、ここでしかできない定期的なイベントがあると良い。(C3)

- ・青山のファーマーズマーケット(店舗数100以上)のように直線を生かした見栄えの良いものを再現できる場所は広島ではここしかない。平和大通りが使えるのであればここでやりたい。(C3)

#### (ウッドデッキ)

- ・ウッドデッキでの居心地の良さを追求し、テーブルやイス、ソファを設置する。(C2)

- ・外で少し仕事ができるようなワークスペースを設ける。(C2)

- ・ウッドデッキの中に花壇スペースを設ける。(C2)

- ・ウッドデッキは、雨天時に滑りやすくなるため、なくても良い。(C4)

- ・ウッドデッキは全面ではなく、一部であれば良い。(カミハチキテルのようにすれば良い。)(C1)(C4)

- ・ウッドデッキより芝生の方が良い。(C1)(C3)

- ・ウッドデッキの面積がこれだけ広いと維持管理費がかかる。(C1)(C4)

#### (店舗)

- ・カフェがあつたり、修学旅行生が食事できる広いところがあつたり、トイレも一緒にあれば良い。(C4)

- ・人が来ればお店は必要になる。(C3)

- ・有名な店舗やシェフを起用する。(C2)

- ・世界各地のグルメや広島地の酒のバー、広島文化である神楽を楽しめる常設施設があつても良い。(C3)

- ・店舗が風景と一致する必要がある。(C2)

- ・フラワーフェスティバルのメイン会場として、店舗は花で飾られたものが良い。(C2)(C3)

- ・店舗を出店するのであれば、再生可能エネルギーを活用する。(C1)

- ・店舗に持たせる機能として、平和を考える場や交流する場などがあると良い。(C3)

- ・市民が使えるギャラリーみたいな小さな建物があると良い。(C4)

- ・常設店舗は周辺飲食店との調和を大事にしていかないといけない。(C4)

- ・クリスタルプラザ前の店舗の位置は、もう少し奥まったところの方が良い。(C2)

- ・旧市民球場跡地と同じ公園であるため、同じようなコンセプトになる。そこの違いを出さないといけない。(C3)

- ・ハード整備ありきではなく、ここに来る人のストーリーありきで整備する必要がある。「誰が」「何を」がない中で店舗をプロットすることはナンセンスである。)行動動線や滞在目的から、店舗や機能を検討する必要がある。(C2)

- ・店舗数を減らした方が良い。(C1)(C3)(C4)

- ・店舗数を絞って、自由度の高いつくりにした方が長期的にみ

ると良い。(C3)

・小さい店舗を数多く設置するよりは、もう少し規模のあるものを1~2か所設置した方が良い。集うエリアを絞った方が良い。(C4)

・店舗ではなく、イベントスペースが必要である。(C1)

・現状でイベントを行うにもスペースがなく、店舗が建てられるとイベント(ドリミネーション、朝市)が制限される。(C1)(C3)

・店舗が建てられるとデッドゾーンができて、景観や見通しという意味で良くない。(C1)

#### (キッチンカー)

・店舗は自由度やコスト面で仮設(移動できる店舗)の方が良く、キッチンカーのようなものをメインとして考えた方が良い。(C1)(C2)(C4)

・キッチンカーは、近くの店舗と同じようなものでなければ良い。(C4)

・キッチンカーは、博多の屋台のように設置するエリアを定めておくと良い。(C4)

・キッチンカーの設置等に苦労があるため、屋根やテーブルがあると良い。(C4)

#### (屋根)

・屋根に太陽光を活用すると良い。(C1)

・通り全体を見渡せられるよう、屋根は無い方が良い。(C1)

#### (トイレ)

・平和記念公園の中にあるようなデザイン性のあるトイレを設置する。(C3)

・トイレを増やす。(C1)

・トイレに、親の休憩場所やおむつ交換場所があると良い。(C2)

#### (水景施設)

・水景施設があると良い。(C2)

・子供が水遊びできる水盤や噴水などを設置することで多様性につながり、いろいろな方がこの通りに来ることになる。(C3)

#### (デザイン)

・世界をリードする都市としてハードそのものがコンテンツになるような整備が必要である。(C2)

・自然を生かした再整備が良く、土の部分をインターロッキング舗装にしているが、自然との調和の観点から土のままが良い。(C2)

・人工的なウッドデッキを全面に張るのではなく、自然を生かせる世界的なデザイナー(植栽、ランドスケープ)によるハード整備が必要である。鎮魂などのいろいろなテーマの中でアウトプットできる方の力を借りたら良い。(C2)

・南北の軸線、イサム・ノグチ氏といった歴史的背景があるので、有名なデザイナーを広く公募すると良い。(C3)

#### (その他)

・休憩広場や遊具広場がどこかにあれば良い。(C4)

・石燈籠を移設する(被爆者の森等)。(C1)(C3)

・ベンチがすべて仮設となっているため、ゆっくりできるよう、固定のものがあったら良い。(C4)

・インターロッキングの色でエリアを分ける。(C2)

・ゴミ箱があると良い。(C4)

・防犯カメラがあると良い。(C4)

・並木コンソーシアムとの連携なども考えると良い。(C3)

・白神社付近はかつて海岸であったことから、そういった歴史を感じられるようにする。(C2)

・被爆当時の写真と現在を比較できるような当時の写真を分かりやすく展示する。(C2)

### D・Eゾーン

#### (D・Eゾーン全体)

・アートスペースを整備し、芸術作品を展示する。(D)

#### (休憩広場)

・川を眺められる休憩場所があると良い。(C4)

・平和大橋西詰(北側)にはベンチがあるが、夏は暑いので、傘が欲しい。(D)

・イスやテーブルに屋根(傘)が欲しい。(D)

・京橋川のような店舗が良い。(D)

・店舗を入れると街のような感じになるため、通りの中に店舗はない方が良い。(D)

・NHK前の広場にカフェや観光案内所、芸術作品を設置する。(C4)

#### (その他)

・トイレを設置する。(D)

・パフォーマンスができる大道芸人がいれば良い。(D)

・ホテルと連携を図る。(D)

・喫煙所を平和大通りから外れたところに移設する。(D)

### Fゾーン

#### (Fゾーン全体)

・市民の芸術作品を定期的に展示する固定のスペースがあれば良い。(E)

#### (遊具広場)

・パーゴラなどの日よけになる休憩スペースが欲しい。(E)

・雨宿りできる場所(屋内)を整備する。(パラソルでも良い。)(E)

・芸術性にあふれ、広島にはない珍しい遊具があると良い。(C3)

・健康遊具があると良い。(E)

## 【樹林】

### （各ゾーン共通）

- ・紅葉がきれいであり、樹木は今のまま残してほしい。(E)
- ・供木運動で植えられた樹木を大切にしてほしい。(C1)
- ・高木による日当たりと木陰とのバランスを考慮する必要がある。(E)
- ・ツツジなどの低木は無くしても良い。(A1)
- ・中低木を移植する場所は平和大通りの中にはないため、比治山公園に移植すると良い。(A1)
- ・子供たちの飛び出しを防ぐために垣根を高くしているかもしれないが、もう少し低くすると視界が開けて危なくなくなる。(B)
- ・子供がせんだいに関与できるようにした方が良い。(A1)
- ・白神社の南側で木の根が盛り上がっているが、木の生命力を感じてもらうために一部を残しても良い。(A2)
- ・被爆者の森の47都道府県の県木を活用する。(A2)
- ・ぎんなんやオリーブ、梅などの実を自由に収穫し、活用できれば良い。(A2)

## 3 回遊性の向上

### （案内サインの設置）

- ・サイン計画の中で、おしゃれな案内サインを設置する。(A2)
- ・QRコードのある案内サインを設置する。(QRコードをかざして情報（観光案内）を得ることができる環境があると良い。)(A1) (E)
- ・ICTを活用した案内サインを各所に設置する。(B)
- ・照明付き案内サインとシェアサイクルのポートをセットで設置する。(C2)
- ・Wi-Fiの通信環境を強化する。(Wi-Fiがあると検索がスムー

ズにできるため、回遊性の向上につながる。平和大通り Wi-Fi は印象的である。)(A1) (B) (C3)

- (C4) (E)
- ・案内サインが場所によって違うため、統一する。(E)
- ・平和大通りの全体が分かる案内サインを設置する。(平和大通りの入口、主要バス停、交差点、NHK前・白神社・中央通り)(B) (C2) (C4)
- ・平和記念公園や平和記念資料館に来られる方の多くは北側に抜けていくため、平和大通りの入口付近に、回遊を促したり、学徒動員などの歴史を伝えたりする案内サインがあれば良い。(平和記念公園前の両サイドの区画)(D)
- ・鶴見橋の橋詰広場は平和大通りの総合案内のようなイメージであり、駅前通りはAゾーンの案内サインのイメージである。(A2)

### （案内サインの表示内容）

- ・隣の区画に行きたくなるよう、隣の区画の施設が分かるようにする。(ドラマの続き（予告）のように次のエリアを示せれば良い。)(A1) (B) (E)
- ・ゾーン又は区画ごとの案内サインが欲しい。(主要バス停)(A2) (B)
- ・AブロックやBブロックなど、観光客に伝わりやすいブロックの名称を付ける。(花の名前でブロック名を付けると明るい印象になる。)(A1) (B)
- ・平和記念公園周辺の慰霊碑が分かる案内サインや、平和の門やイサム・ノグチ氏、樹木と花の説明板があると良い。(C3) (D) (E)
- ・鶴見橋や平和記念公園、比治山公園までの距離、トイレやバス停までの距離など、目的地までの距離表示があれば良い。(A1) (A2) (C4) (D)

・デジタルサイネージで他エリアのイベント案内があれば良い。(A1)

- ・市や県の観光情報が発信できれば良い(市や県の観光資源や観光スポットを発信する。)(A2) (C3)
- ・回遊を促す案内サイン(比治山の登山口や本通り方面への案内(買物))があると良い。(A2)

### （回遊を促す仕掛けづくり）

- ・回遊したくなるストーリー(物語)をつくる。(D)
- ・ウォーキングコースやジョギングロード、サイクリングロードを設定する。(平和大通りの延長を生かす。)(C3) (E)
- ・SUPの利用など、広島ならではの川を活用した回遊性の向上を図る。(C3)
- ・遊具(アスレチックや健康遊具等)を一定間隔に設置し、平和大通りをつなげる。(C1) (C3)
- ・回遊するためのツアーを行う(飲み周りチケットなど)。(C2)
- ・スタンプラリーを行う。(チェックポイントでポイントが貯められるような仕組み等があると良い。QRコードを活用した芸術系のスタンプラリーなど)(A1) (C4) (D) (E)
- ・区画内や隣の区画の施設や歴史の紹介など、写真付きで歩きながら見ることができるパネルを設置する。(パネルを見ながら歩くとその紹介があった場所にたどり着いているということも面白い。)(E)
- ・観光客に対応できるよう、観光案内所があれば良い。(C4)
- ・街灯にバナーをつける。(D)

### 〔パンフレットの作成〕

- ・パンフレットを作成する。(慰霊碑のガイドマップやウォーキングコース等が記載されたもの)(A2) (D) (E)
- ・広島の観光マップには平和大

通りをアピールしているものがないため、マップ（ミニマムな観光マップ）があると分かりやすい。代表的なマップが1枚あれば良い。(A1) (B) (C3)

・パンフレットや回遊マップ・散策マップを平和大通りの入口や周辺のホテル、店舗で配布する。(A2) (B) (C4)

#### （回遊を促す移動環境の整備）

##### 〔シェアサイクルのポートの設置〕

・シェアサイクルのポートを設置する。(中央部、3か所、主要バス停付近等) (B) (C2) (C4) (D)

・照明付き案内サインとシェアサイクルのポートをセットで設置する。(C2) (再掲)

##### 〔バスの活用〕

・比治山公園から西広島駅までを自由に乗り降りできるバス（停留所はある。）があれば良い。(E)

・都心循環バス等のバス停を増やし回遊しやすくする。(A2) (E)

・バス停の屋根を大きくする。(C2)

・バス停にインフォメーション機能のある待合室を設ける。(B)

・バス停にトイレやカフェ等の店舗、ベンチなどを設ける。(D)

・平和記念公園前のバス停は、路線バスとめいぶる一ぷが同じバス停となっているため、別々にする。(D)

・東京のオープントップのはとバス、ハワイのトロリーバス、水陸両用バスのようなものがあると良い。(C4) (D)

##### 〔小型モビリティの活用〕

・小型モビリティ（人力車、ペロタクシー、セグウェイ、C+pod、トラムカー等）が利用・運行できるようにする。(市内の中心部を通る交通システムを考える。)

(B) (C2) (C3) (D)

・小型モビリティのステーションを設ける。(交差点やバス停、被爆者の森) (C2) (D)

・自転車や電動スクーター、乗り合いなどを組み合わせ、各モビリティに対応したハブがあると良い。(C2)

・個人が使うモビリティと団体が使うモビリティの両方を考える必要がある。(C2)

・電動キックボードをレンタルし簡単に移動できると良い。(B)

##### （その他）

・カープエリアをつくる。(D)

・一部区域を歩行者天国にする。(E)

・ハンプで歩道に対して横断歩道の高さをそろえる。(C2)